

整理番号	24006
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年11月19日
事業担当課	文化振興課

《基本情報》

事務事業名	市民文化団体共催費負担金 (第70回市民演劇祭負担金)		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	G4 芸術文化あふれる暮らしを創出します		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	芸術文化を楽しみ、心豊かに生活している。	
個別施策	G4-2 市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	自主的な芸術文化活動を活発に行っている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<p>○市民演劇祭は、例年、チトセピアホールで各劇団がそれぞれ公演を行っており、周年事業の年は、ブリックホール大ホールで公演している。大ホールの舞台上に舞台と客席を組んだ舞台上舞台で行い、舞台の広さや客席数は小規模ではあるが、照明や音響等については、チトセピアホールではできない演出により特別な公演を行ってきた。令和4年度は、第70回の記念の年を迎える。</p> <p>○平成24年に開催した第60回市民演劇祭では、出演団体が8団体であったが、近年の出演団体は4団体程度と半減している。</p> <p>○劇団員の多くは、若い世代であるが、大舞台を経験しておらず、経験のあるベテラン団員は、高齢化している。</p> <p>○ブリックホール大ホールは舞台セットも大きく照明も本格的で、特に子どもにとって大舞台での出演経験は、大きな感動を与え、出演者や舞台関係者にとっても将来への夢が広がるとともに、若者が多く出演することにより若い世代の鑑賞の機会の創出につながる。また、出演者のみならず、脚本の制作、舞台のプロデュース、照明や音響の操作、舞台セットの制作など、舞台芸術に携わる人や担い手の育成にもつながるとも有益なものである。しかし、1つの劇団のみでは、財政的にも人材的にも大舞台の公演を行うことが難しいため、複数の劇団が協力するなどの工夫が必要である。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により舞台公演の中止が相次いでおり、市内の劇団や市民文化団体は、発表の場や舞台作品を創作する機会が減少するとともに、市民が舞台作品を鑑賞する機会も減少している。</p> <p>○コロナ禍で、劇団の団員等は出演の機会も減少した中、劇団の団員が辞めてしまうと、劇団の存続が難しくなる。演劇人や舞台照明等の演劇に携わる市民が継続して活動できるようにし、芸術文化の灯を絶やさないようにするためにも、コロナ禍が収束しつつあるこの時期に、芸術文化活動の再開を市全体で祝い、演劇を盛り上げる取り組みが必要である。</p>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	ブリックホール大ホールで演劇、舞踊、音楽の総合芸術であるミュージカルを上演することで、創作を通じて舞台関係者の育成及び鑑賞の機会を設けるとともに、市民演劇祭の70周年と芸術文化の再開を祝う。
課題(どういことをする必要があるので)	例年より大きい舞台で公演を行うことに伴い公演開催費用が増となるため、入場料等の増額で賄えない経費に対する支援を増す必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

＜事業の概要＞

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>市内の各劇団や音楽関係者、舞台関係者が協力して一つの舞台を創り上げ、ブリックホールの大ホールで演劇・音楽・ダンスなど様々な芸術的要素が含まれたオリジナルのミュージカルを上演する。 ミュージカルの上演にあたり、市の開催費負担金を増額する。(110千円→1,000千円)</p> <p>【事業主体】長崎市民演劇祭実行委員会 【事業名】第70回市民演劇祭 【公演日】令和5年3月11日(土)、12日(日)※2公演 【会場】長崎ブリックホール 大ホール 【総事業費】4,966千円(うち、長崎市負担金1,000千円) 【参加者数】出演者数 40人、舞台関係者数 60人、観客数 1,200人×2公演=2,400人</p>					
業務量の増減	20時間増					
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input checked="" type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働 長崎市演劇協会が主体となって、音楽関係者や舞台関係者が協力して舞台公演を制作する。					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他※1	一般財源
	当年度	1,000			890	110
	総額					
財源名称	※1 文化国際交流基金					
成果(活動)指標	指標(単位)	出演者、舞台関係者及び観客数(人)				
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	目標値	2,500				
	成果指標及び目標値の説明	舞台公演に関わる舞台関係者・出演者、そして観客が増加することで舞台芸術の活性化につながるため、人数を成果指標とした。出演者40人、舞台関係者数60人、観客数1,200人×2公演				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
第70回市民演劇祭の開催にあたり、周年事業として、例年より大きい舞台で公演を行うことに伴う開催費用の増に対応し、入場料等の増額で賄えない経費を支援するものである。 市民が芸術文化に触れる機会を創出するとともに、創作を通じた舞台関係者の育成などにもつながることから、事業の実施は適当である。	